



部活動 SPORTS TEAMS & CULTURE CLUBS

【運動部】陸上/ラグビー/サッカー/野球/男女テニス/男女ソフトテニス/男女ハンドボール/水泳/男女バスケットボール/男女バレーボール/男女バドミントン/男女卓球/剣道/柔道/弓道/なぎなた

【文化部】吹奏楽/コーラス/フォークソング/琴/演劇/放送/美術/ESS/家庭/茶華道/科学研究/写真/文芸/漫画研究/囲碁将棋

年間行事

4 April

- 始業式 ● 入学式
- 1年オリエンテーション合宿しまなみビルヂング(広島県)
- 2・3年遠足(京都、USJ)

5 May

- 中間考査

6 June

- 県伊祭(文化祭)
- 防犯講話

7 July

OPEN High School 7.27sat

- 期末考査 ● 国際理解講演会
- 3年大学説明会(校外)
- 1年分野別進路説明会
- 1年GTECアセスメント ● 終業式
- 夏期補習(前期) ● 三者面談
- GLiSサマー防災キャンプ

8 August

- 夏期補習(後期)
- 2・3年GTECオフィシャル
- グローバル×探究(ニュージーランド短期留学)

9 September

- 始業式
- 公開授業
- 1年進路講演会
- GLiS JAXA講演会
- 3年共通テストガイダンス

OPEN High School 10.27sun

10 October

- 体育祭
- 2年大学模擬授業
- 1年総探フィールドワーク
- 中間考査
- GLiS Spring-8訪問

11 November

県高説明会 11.9sat

- 芸術鑑賞会
- GLiS京大出前授業
- 2年修学旅行(台湾)
- GLiS スターウォッチング

12 December

- 期末考査 ● GLiS企業訪問
- 3年共通テストガイダンス
- 球技大会(全学年)
- 2年分野別進路講演会
- 1・2年GLiS合同総探発表会
- 終業式
- 2年S×探究II課題研究web発表会

1 January

- 始業式
- 3年共通テストガイダンス

2 February

- 学年末考査
- 探究フォーラム(総合探究成果発表会)
- 卒業式

3 March

- 1・2年球技大会
- 探究×キャリア講演会
- GLiS英語科学実験演劇
- 終業式

阪本 彩斗 (大阪大学 基礎工学部 システム科学科)

県立伊丹高校の一番の特徴は、メリハリがしっかりあるところだと思います。普段の授業では理解できるように真面目に取り組み、部活動では仲間たちと楽しみながら研鑽しています。また、行事はエンジョイするだけでなく、自分やクラスのやりたいことに全力に取り組み、素晴らしいものが出上がります。これらのおかげで、県高生は楽しく充実した高校生活を送り、成長していくのだと思います。私自身も、放送部として作品を作したり、様々な学校行事に関わったりした中で、勉強と部活動の両立や人間関係に苦しんだ時期もありましたが、楽しいこともたくさんあり、精神的に大きく成長したと思っています。ぜひ県立伊丹高校で、実りのある高校生活を送ってください。

増山 滉士 (東京外国語大学 国際社会学部 北西ヨーロッパ/北アメリカ)

県立伊丹高校は部活、行事、学習のすべてを全力で、そして自分たちで作りに上げていく学校です。自由で伝統のある校風のもとで生徒は主体的に行動し、先生方は全力でサポートして下さり、生徒が挑戦し続ける環境を提供してくれます。その環境の中、特に部活動では日々切磋琢磨し合うなかで大切な仲間と出会うことができます。僕は3年間サッカー部に所属していましたが、苦楽を共にしたチームメイトや顧問との出会いは本当にかけがえのないものであると感じています。挑戦することによってつけの環境と明るく熱心な周りの人々と共に、ぜひ県高で充実した高校生活を送ってください。

山本 武志 (大阪教育大学 教育学部理科教育学科)

私の思う県立伊丹高校の一番の特徴が文武両道です。県高は生徒一人一人が勉強に対する熱意が高く互いに刺激できる環境であるためより高みを目指すことができます。私も勉強は苦手でしたが、周りの人達の影響で勉強に対するモチベーションを保つことができ、学力も上昇しました。部活動については他の高校と比べても盛んでどの部も目標に向かいチーム一丸となって活動しています。私は高校からラグビーを始めたものの先生方の手厚いサポートやチームメイトの協力により3年間やり通す事ができました。また、学校内の雰囲気も生徒全員が明るくこやかに過ごせる環境であり、思いやりの心を大切にしている所も県高の良さだと感じた3年間でした。

岡 拓弥 (北九州市立大学 法学部)

県立伊丹高校の良い所は環境が整っている所です。共に高め合える友達に囲まれ、親身になり私たちを助けてくれる先生がおり、自由で自主性を重んじる校風など県立伊丹高校は自分が大きく成長できる環境となっています。私は県立伊丹高校で勉強や行事、部活といった活動を通してかけがえのない思い出をつくることができました。体育祭や文化祭の思い出は忘れることはありません。県立伊丹高校では大変な事やしんどい事もありました。しかし、県立伊丹高校で過ごした3年間は自分の道を決める事ができ、自分の今までの人生において一番大切な3年間になりました。皆さんも県立伊丹高校で自分だけの道を探してみてください。そして充実した3年間を過ごしてください。

中原 夢奈 (神戸市看護大学 看護学部 看護学科)

県立伊丹高校は勉強だけでなく部活動や学校行事の全てに熱心に取り組むので、とても濃い3年間をおくることができたと感じます。部活動も盛んで、自分のやりたいことを見つけて最後までやり抜くことは、勉強の面でもたくさんの良い影響がありました。文化祭や体育祭などの行事は生徒が中心となって協力して行います。どの行事もとても盛り上がるので、一生の楽しい思い出になりました。大学受験の時は、友達と励まし合いながら頑張ることができて、先生方も個別に二次試験の対策を何度も行ってくださったことで、自信をもって試験に臨むことができました。周りの友達や先生方が支えてくれたおかげでとても充実した高校3年間でした。

平岡 美桜 (関西大学 社会学部 社会学科)

私は県立伊丹高校に通って良かったと思っています。その理由はすべて県立伊丹の自由で明るく、生徒主体な学校の雰囲気に基づいています。まず行事においては、文化祭、体育祭ともに生徒が中心となって出し物等を考え、全校生徒が楽しむことができます。次に、部活動や学問においては、生徒一人一人が熱心に取り組んでいます。私も仲間をみて部活動の面でも勉強の面でも頑張ることが出来ました。また、どの場面でも先生方は生徒を尊重し、面談など様々な面でサポートしてくれます。これらの理由から、私は県立伊丹高校で3年間過ごせて本当に良かったと感じました。

卒業生からみなさんへ MESSAGE

OPEN High School 2024年 オープンハイスクール&学校説明会

7月27日(土) 10月27日(日) 11月9日(土)

【概要】全体説明会・在校生による学校紹介、施設・部活見学など

詳細が決まり次第、本校 WEB ページに申込方法や受付開始日を掲載いたします。定期的にご確認ください。 右記 QR コードからアクセスしてください

明治35年(1902年)創立 創立122年目〈全日制普通科〉

兵庫県立伊丹高等学校

〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘7丁目31番1
TEL 072-782-2065 FAX 072-782-3349
HP <https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/kenita-hs/NC3/>

アクセス ACCESS

- JR北伊丹駅より 徒歩約15分
- JR伊丹-阪急伊丹駅より バス・自転車10~15分
- JR川西池田-阪急川西能勢口駅より バス・自転車15分

詳細は、ウェブにて確認ください。

※市内には「市立」伊丹高校もありますので、お間違えにならないように。

▼進学地区(令和6年4月10日現在)

学 年	学 級 数	進学地区別生徒数				合計
		伊丹市	川西市	墨江町	宝塚市	
1年	8	137	53	14	85	31 320
2年	8	157	50	6	69	35 317
3年	8	149	44	12	67	37 309
合計	24	443	147	32	221	103 946



未来への扉が君を待ってる

since 1902

兵庫県立伊丹高等学校

学校案内 2024

HYOGO PREFECTURAL ITAMI HIGH SCHOOL

SCHOOL POLICY

県高スクール・ポリシー

GL 育成を目指す人物 グローバル・リーダー

世界や地域の課題を自分の課題とし、
解決に向けて探究するとともに
仲間と活動できる人物。

身に付けてほしい資質・能力

3つの心 (校訓)

- 誠実** 偽りのない真心
- 克己** 己に打ち克つ心
- 忠恕** 他を思いやる心

4つの力

- 理解力** 知識・技能を身に付け、ありのままに理解する力
- 思考力** 知識・技能を駆使し、論理的・批判的に考え、判断する力
- 協働力** 貢献の意志を持ち、多様な人々とともに活動する力
- 探究力** 自ら問いを発し、調査・研究を深めるとともに、発信する力



CURRICULUM

令和7年度入学生(80回生)教育課程

*変更する場合があります。

1学年 2学年 3学年

学年	科目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
第1学年	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	数学I	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	音楽I 美術I 書道I	英語コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	探究I	LHR																	

*1:1年GLISクラスは「×探究I」に代わり「サイエンス×探究I」を履修する。

学年	科目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
第2学年	人文社会類型I	論理国語	古典探究	文学国語	地理総合	世界史探究※ 日本史探究※				数学II	数学B	物理※ 生物※	化学基礎	化学	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	情報I	探究II	LHR												
	自然科学類型	論理国語	古典探究	文学国語	地理総合	世界史探究※ 日本史探究※	生物※			数学II	数学B	物理※ 生物※	化学基礎	化学	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	情報I	探究II	LHR												

選択:日本語表現,数学B,総合音楽,ビジュアルデザイン,書道II,グローバル英語
*2:希望者は「サイエンス×探究II」を履修する。

学年	科目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
第3学年	人文社会類型I	論理国語	古典探究	文学国語	世界史探究※ 日本史探究※	政治・経済	数学C	人文数学研究	選択A	選択B	選択C	選択D	選択E	選択F	選択G	選択H	選択I	選択J	選択K	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	探究III	LHR									
	自然科学類型	論理国語	古典探究	文学国語	世界史探究※ 日本史探究※	生物※	数学III	数学C	物理※ 生物※	化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	探究III	探究III	探究III	探究III	探究III	探究III	探究III	探究III	探究III	探究III	探究III	探究III	LHR							

*の選択科目は2,3年継続履修
選択A:世界史研究,日本史研究
選択B~F:現代文研究,古典研究,実用数学,物理研究,化学研究,生物研究,スポーツII,ソルフェージュ,器楽,素描,実用書道,探究書道,ディベート・ディスカッションI,英語探究,保育基礎,フードデザイン,情報システムのプログラミング
選択G~J:世界史研究,日本史研究,倫理,総合数学,物理研究,化学研究,生物研究,英語探究,情報システムのプログラミング
選択K:地理探究

【特定の期間に行う科目】 グローバル×探究(ニュージーランド短期留学)

8月に10日程度、現地の高校と提携し、短期留学を行います。
参加人数最大20人(少人数時は不開講とします)。
現地研修に加えて、事前指導、事後指導を実施し、2単位の外国語単位を認定します。

進路状況	区分	令和6年3月卒業 第76回生			令和5年3月卒業 第75回生		
		男子	女子	合計	男子	女子	合計
大学	国立	28	6	32	29	4	33
	公立	15	9	24	13	7	20
	私立	99	103	203	101	91	192
	(小計)	142	118	259	143	102	245
	短期大学	0	0	0	0	0	0
	私立	0	1	1	1	1	2
文科省 所管外	短大	0	0	0	0	1	1
	短期大学	0	0	0	0	0	0
専門学校	各種	2	3	5	1	10	11
	(小計)	2	3	5	1	10	11
浪人(宅浪を含む)	就職	0	0	0	0	3	3
	未定・その他	4	3	7	6	1	7
合計		148	125	273	152	118	270

合格者数	大学	R6年	R5年
		67	49

GLIS [Glocal Leaders in Science] 類型

世界・地域で活躍するリーダーを育成

Glocal Leaders Science 世界や地域社会の課題を解決に向け探究する
仲間と一緒に活動し、リーダーシップを発揮する
自然科学的、社会科学的視点で思考する



GLISプログラム ~文理融合型の学びを展開~



アントレプレナーシップ講座



企業訪問

英語科学実験講座

サイエンス×探究I

アントレプレナーシップ講座

体験型授業・起業家精神の基礎を学ぶ

ビジネスプラン作成

地元企業訪問・取材・地域の課題解決に向けた探究活動

JICA関西訪問・英語科学実験講座

グローバル・科学的な視点を養成

JAXA講演会・SPRING-8訪問・大学連携講座

最先端の研究に触れる
自然科学的視点、科学者の姿勢を学ぶ

サイエンス×探究II

少人数によるゼミを開講・専門性の高い課題探究活動・研究成果を校外へ発信

サマー防災キャンプ・スターウォッチング・SDGs推進活動

生徒主体による企画運営・地域に密着した活動
グローバルリーダーシップの育成



SDGs推進活動



スターウォッチング



サマー防災キャンプ

GLIS類型 卒業生からのメッセージ

木村 泰斗 (関西学院大学 教育学部 教育学科 教育科学コース)

私はGLIS類型で行った探究活動の成果を利用して志望大学に合格しました。2年時に入ったサイエンス探究で行った津波の研究で、グループのメンバーや先生と協力し、成果物を完成させることができました。またGLIS類型での探究活動を通して、協働力、多角的な視点などを得ることもできました。GLIS類型では充実した環境で探究活動を行うことができるため、入学後は探究活動に本気で取り組んでみてください!

76回生卒業生(大阪公立大学 生活科学部 食栄養学科)

GLIS類型では理科に絡めた行事があり、それを通して知識を深め、視野を広げることで物事を多面的に考えることができるようになりました。探究の授業では地域の企業に直接訪問し、話を聞くことで新しい発見があり、自身の成長に繋がりました。他にもGLIS類型でしか得られない経験がたくさんでき、クラスでの絆が深まります。一生で一度しかない高校生活をGLISで楽しませませんか?

県高SAKURA project-X

令和4年度から新たに「県高SAKURA project-X」として実施しています。

Science: 理数
Autonomy: 自主
Kotobabunka: ことば文化
Universe: 国際
Research: 探究
Activity: 活動

探究活動
× 探究I・II
探究基礎と課題研究
+ 大学・伊丹市
■ 教科・科目の探究活動
■ 教員研修 + 中学校・大学

自主活動
■ 自由自治の生徒会活動
■ 相互信頼を築くHR活動
■ 持続可能な部活動
+ PTA・同窓会・地域等

理数活動
サイエンス×探究I・II
理数系課題研究 + 大学・企業
■ 特別講義等 + 大学・企業
■ 外国人講師の専門授業

ことば文化活動
クリエイト×探究
■ 演劇 + 市立劇場
■ 俳句表現 + 公財 柿術文庫
■ 小論文 + 大学・企業

国際活動
グローバル×探究
海外での探究活動 + NZ 高校
■ 国際修学旅行 + 台湾高校
■ on-line 交流 + 海外高校

県高 SAKURA project-X についてはこちらから!